

警察官をかたる詐欺で約3,000万円の被害（5/19）

令和7年5月10日、札幌市西区に居住する40歳代男性の自宅に、総合通信局職員を名のる男から、「不審なメールがあなたの電話から送信されています。このままでは電話が止まるので警察に確認してください。」と電話があり、さらに鹿児島県警の警察官を名のる男から、無料通信アプリLINE（ライン）で偽の警察手帳を示されて、「銀行職員がマネロンをしていて不正送金していることがわかっている。あなたの個人口座に入っている預金を調べなければならぬので振り込んでください。」などと言われ、5月13日までに計4回にわたり、指定されたインターネットバンキングの口座に約3,000万円を振り込み、だまし取られた。

インターネットバンキングを使用した手口が急増しています！！

ATMや窓口と違い、振り込む際に他の人から詐欺だと指摘されにくい点もあり、今後も増えるおそれがあります！！

被害を防ぐポイントとして

- 口座情報や暗証番号は絶対に第三者に教えない
- 被害を最小限度にするために振り込み限度額を低めに設定
- 面識のない人からのお金の話は要注意

を広報していただくとともに、ご家族や知人の方々にもお伝え願います！

【金融機関の皆様へ】

- 振り込みをする方に対する声掛けやモニタリングを強化していただき、積極的な通報をお願いします。
- 犯人の指示により、インターネットバンキングを開設させられている事案も発生しています。新規のインターネットバンキング開設時における注意喚起をお願いします。

【すべての事業者等の皆様へ】

- この情報は、できる限り多くの道民の皆様へ伝達できますよう、傘下企業、ご家族、ご友人、お知り合い、ご近所の方に対して転送するなど、広く情報提供をお願いします。

北海道警察本部 生活安全企画課特殊詐欺抑止対策係

011-251-0110（内線3029）